

2021年度入学者選抜方法の見直しについて

2021年度（2020年度実施）入学者選抜については、次のとおり変更する予定です。
なお、詳細な内容等については、改めて公表します。

1. 入試区分の変更

入試区分の呼称を次のとおり変更します。

変更前	変更後
一般入試	一般選抜
推薦入試	学校推薦型選抜

2. 大学入学共通テスト

(1) 受験教科・科目

一般選抜及び学校推薦型選抜においては、現行と同様に、医学科においては5教科7科目を、看護学科においては5教科5科目又は6科目を課こととします。また、外国語（英語）については、医学科・看護学科においてリスニングも課すこととします。

(2) 英語認定試験

英語4技能（「読む」「聞く」「話す」「書く」）の総合的な能力を適切に評価するため、一般選抜及び学校推薦型選抜において大学入学共通テストの英語試験（リスニング含む）に加え、英語認定試験を課すこととし、英語認定試験結果の活用については、本学が定める出願資格とします。

(3) 国語・数学の記述式問題の活用

【国語】記述式の段階別成績表示の結果を点数化し、マークシート式の得点に加点して活用することを基本とする。

【数学】正誤のみの判定であること、及び大問の中でマークシート式問題と一体で出題され記述式問題にも配点がなされることから、従来のマークシート式と同様の取扱いとする。

3. 個別学力検査等について

本学のアドミッション・ポリシーに基づき、多面的・総合的に評価するため、学力の3要素の評価を重視して、個別学力検査での記述式問題や小論文や面接等の評価に併せて調査書、推薦書や志願者本人が記載する資料等を活用します。

以上

平成30年10月12日
国立大学法人浜松医科大学